

科目名		理学療法研究法	教員名	山本 竜也	学科等	理学療法	必修	履修年次	3
(科目番号)		(時間割参照)			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
					授業形態	演習	オフィスアワー	火～金(17:00-18:00, A326)	
授業概要		本講義では、研究の意義を理解したうえで、研究計画の立案、文献検索、倫理申請など、研究を遂行するために必要な基礎的知識と実践的スキルを身につけることを目指します。さらに、各種研究手法やデータ処理の基本、学会発表や論文執筆のプロセスについて理解を深め、臨床研究に主体的に取り組むための実践力を養います。							
目的・目標		目標:研究計画の立案から研究の遂行まで、一連の過程に関する基礎的な知識を習得する。							
準備学習		毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授業計画	回	授業項目		到達目標・学習内容					
	1	研究とは？なぜ研究が必要なのだろう		到達目標:なぜ研究が必要なのかを理解する 学習内容:PICOについて学習する					
	2	研究デザインの基礎知識		到達目標:研究デザインの分類を理解する 学習内容:横断・縦断研究、観察・介入研究などについて学習する					
	3	文献を探す方法		到達目標:文献検索の仕方を理解する 学習内容:各種データベースの選択や文献検索の手順について学習する					
	4	研究計画の立て方とバイアスの考慮		到達目標:研究計画書の概要を理解する 学習内容:選択・情報・交絡バイアスについて学習する。					
	5	倫理申請の要点		到達目標:研究倫理審査について理解する。 学習内容:具体的な研究倫理審査の手順と必要書類について学習する。					
	6	対象を決める・データをとる		到達目標:対象者を選ぶ手順について理解する。 学習内容:サンプルサイズの決定について学ぶ。					
	7	データをとるための実践と統計ソフトの準備		到達目標:統計ソフト(R)を用いたデータ整理について理解する。 学習内容:Rコマンドーおよび級内相関係数について学ぶ。					
	8	統計解析の準備と簡単な検定		到達目標:統計解析検定について理解する。 学習内容:記述統計で使用する代表値や散布度について学習する。					
	9	統計解析の実際:2変量解析		到達目標:2変量解析について理解する。 学習内容:2変数の差, 相関, 分割表の検定について学習する。					
	10	統計解析の実際:分散分析		到達目標:分散分析について理解する。 学習内容:分散分析の種類と適用の仕方・手順について学習する。					
	11	統計解析の実際:多変量解析		到達目標:多変量解析について理解する。 学習内容:多重ロジスティック回帰分析、オッズ比について学習する。					
	12	学会発表に向けて		到達目標:学会発表の準備について理解する。 学習内容:オーサーシップ、プレゼンテーションについて学習する。					
	13	論文の執筆		到達目標:論文執筆の仕方について理解する。 学習内容:論文の構成や各項目の書き方・要点について学習する。					
	14	研究不正行為と引用・転載の注意点		到達目標:研究不正行為について理解する。 学習内容:ねつ造、改ざん、盗用、ハゲタカ論文などについて学習する。					
	15	臨床研究の体験例		到達目標:研究の醍醐味について理解する。 学習内容:研究とはどのようなものかの実体験を知る。					
成績評価の方法・基準		対面時:レポート(60%)＋筆記試験(40%) オンライン時:対面時同様。ただし、試験はオンラインで実施							
教科書		最新理学療法学講座 理学療法研究法			対馬栄輝(編)		医歯薬出版		
参考図書		標準理学療法学 理学療法研究法 PT・OTのための臨床研究はじめての一步			内山 靖(編) 山田実(編)		医学書院 羊土社		
教員からのメッセージ		病院および介護老人保健施設で勤務した理学療法士がこの授業を担当します。オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合には、オンラインクラスにて変更のシラバスを周知いたします。							